

文芸

「かほやが沼」

土手の上の石の祠の水神様
 火事花群がる中に立ち居り

カラオケに拍手ばらばら退場
 の老いと舞台の袖に行き違う

立岡 正夫

夕顔に水やる夫に厨より
 今宵開かむ花の数問う

再会の日の吾らにありやなし
 別れしあとに残る空白

江森 政美

ほろ酔いの父が音程をくずし
 つつ早稲田の校歌を歌いし日
 杳し

紫陽花の褪せたる大き花殻を
 切りつつ来春の芽吹きを思う

奈良原きくの

秋雨の中に琵琶の音聞こえく
 る水ひた走る平家の里は

一房の巨峰を持てばこの夏の
 暑さを洗うごとく滴る

瀬下 一江

冬じたく

作：おおつきみなと



花のまちづくりコンクールで特
 別賞を受賞された五月女さん

花を通して交流を



五月女 元子さん
 (中谷・53歳)

五月女さんは、第3回花のまちづくりコンクールで特別賞を受賞。また、昨年のコンクールでは最優秀賞を受賞するなど、「花いっぱい運動」に積極的に参加し、花と緑の環境づくりに取り組んでいます。

五月女さんは早朝より、花殻摘みや水あげなど花の世話が日課。休みの日も1日中泥だらけになつて、花の植え替えや土づくりをしています。

「一年中花を楽しむために年3回の植え替えと品種ごとの土づくりや水管理に気を配っています。でも、楽しみながらしているので少しも苦痛に感じたことはありません。花いっぱい町になるようなばりりたいですね。花を通して地域のかたがたと交流できればと思っています」と笑顔で話していました。

廃材を使って動物やアニメのトールペイントを作り、花と一緒に飾るなど、優しさに包まれた花づくりをしています。

町の人口と世帯

男	5,892人	・	女	5,850人		
11月1日現在 (対前月比)	10月中の動き					
世帯数	3,529戸 (-2)	出生	7人	・	死亡	9人
人口総数	11,742人 (±0)	転入	49人	・	転出	47人

10月の救急車出動回数

急病	18件	交通事故	2件	その他	12件	合計	32件
----	-----	------	----	-----	-----	----	-----

編集後記

晩秋の寒気により平野の落葉樹も一斉に赤や黄色に染まってきました。ふるさとの広場の木々も色彩を変え、身近な場所での自然の素晴らしさを感じました。Ⓚ

空気が乾燥し火災の起きやすい時期です。火災の恐ろしさはいまもありません。各家庭で日ごろから火の取り扱いには十分注意したいですね。Ⓛ

今回は取材&私事で保育・幼稚園の運動会等に行く機会が多く、親子でお遊戯するときの子どもたちの笑顔が印象的でした。親子の時間、大切にしたいですね。Ⓜ

氏名	年齢	世帯主	地区	性別	敬称略
渡辺 歩	ノ	利保	大佐	女	大佐
川瀬 莉穂	和	久美子	大佐	女	大佐
丸山 雄大	美	公春	大佐	男	大佐
片島 琉哉	純	寿仁	新里	男	新里
風間 未夢	和	弘	新里	女	新里
関口 潤成	節	成巳	梅原	男	梅原
小暮 琉奈	宜	美	斗合	女	斗合
氏名	年齢	世帯主	地区	性別	敬称略
富塚 春男	83	あや子	中谷	女	中谷
多田 あさ	95	浪子	上江	女	上江
吉田源次郎	99	實	新里	男	新里
小川 藤作	86	孝雄	川俣	男	川俣
泉田 せつ	97	辰雄	中谷	男	中谷
渡邊 俊一	81	信夫	矢島	男	矢島
坂野ハルヨ	55	勝	中谷	男	中谷
蓮見 なか	93	義政	南大島	男	南大島

「広報めいわ」は資源保護のため再生紙を使用しています。

掲載を希望されないかたは、届け出の際に申し出てください。